

できることはやってみよう ~子どもが主役です~

◆まずははじめてみよう

- ・「おはよう」「こんにちは」と、気軽にあいさつしよう。
- ・感謝の気持ちをもとう、伝えよう。
- ・人の話に耳を傾けよう。
- ・思いやりをもとう。
- ・ものを大切にしよう。
- ・自分の良いところや相手の良いところを見つけよう。
- ・自分の意見は相手に伝わるようにはっきり言おう。
- ・困ったときは家族や友だち、先生、地域の大人に相談しよう。



◆すすんでしてみよう

- ・たくさんの友だちをつくろう。
- ・友だちや周囲の人と仲良くしよう。
- ・一人ぼっちの子どもがいたら声をかけよう。
- ・地域の行事やボランティア活動に、積極的に参加しよう。
- ・夢や目標をもっていろいろな事にチャレンジしてみよう。
- ・交通ルールや公共の場でのマナーを守ろう。
- ・高齢者や身体の不自由な方をはじめ、誰にでもやさしく接しよう。



◆ぜったいにやめよう

- ・いじめ、悪口など、相手が嫌な気持ちになるような事は絶対にやめよう。
- ・SNSを利用するときは、自分や他人の個人情報を絶対に載せないようにしよう。
- ・落書きやごみのポイ捨てはやめよう。



地域ぐるみで取り組もう
未来を担う
たちかわっ子のために

たすけあい
ちからいっぱい
かつどうし
わくわくしながら
つよいきずなで
子そだてしよう



立川の子どもたち（たちかわっ子）の良いところ

◆笑顔であいさつができる ◆学校行事や部活動に前向きに取り組む ◆やさしさがある ◆家族や友だちを大切にする ◆地域に愛着・関心をもっている

「たちかわっ子」について、大人たちはいつもこのように思っています。また、子どもたちが健全に育っていくために必要な「自立」することの意味と社会性を身につけ、社会へ巣立って行ってほしいと願っています。子どもたちの良いところを伸ばし、健やかに育てていくためには、家庭・学校・地域が

たすけあい、ちからいっぱい かつどうし、わくわくしながら つよいきずなで 子そだてをする ことが大切です。

その一方で、「青少年の健全育成を大人たちだけで進めていくのではなく、子どもたちとともに行動し、考えていくことも大事にしたい」との思いで、『青少年健全育成市民行動方針』を策定しました。未来を担う青少年を育てていくため、家庭・学校・地域の大人、そして子どもたちもみんなでき取り組んでいきましょう。

家族でいっしょに取り組もう ～大人は子どもの手本です～

◆乳児期からわくわくしながら子育てしよう

- ・一人ひとりが違って当たり前。マイペースで余裕をもとう。
- ・小さなことでも子どもの良いところを見つけ、認めよう。
- ・子どもをほめよう、タイミングよく叱ろう。
- ・家族で過ごす時間を増やそう。一緒に食事をしよう。
- ・困ったときは、誰かに話そう、相談しよう。



◆子どもとふれ合い、正面からみつめよう

- ・子どもの話に耳を傾け、一緒に考えよう。
- ・子どもと一緒に家事をしよう。
- ・子どもと一緒に体をきたえよう、外遊びをさせよう。
- ・家族で「おはよう」「おやすみなさい」「ありがとう」のあいさつをしよう。
- ・子ども一人ひとりの個性を大切にし、頑張っている姿を応援しよう。
- ・「いのち」の大切さについて、話し合う機会をもとう。



◆生活習慣を見直そう

- ・規則正しい食事、生活を心がけよう。
- ・子どもと話し合い、「SNS家庭ルール」をつくろう。
- ・家庭でのテレビやゲームの使用時間やルールを決めよう。



◆社会性を育てよう

- ・学校、地域や社会のできごとを話そう。
- ・ルールやマナーを守ろう。
- ・人に対して思いやりをもとう。



地域で助け合い、強いきずなで育てよう ～子どもは地域の宝です～

◆多くの大人で子どもを守るう

- ・登下校時など、進んであいさつや声かけをし、地域の子とも顔見知りになろう。
- ・子どもにとって「心が通う」「楽しい」と感じる居場所づくりを進めよう。
- ・他人の子でも「ダメなものはダメ」と勇気をもって叱ろう。
- ・家庭・学校・地域が協力して安全安心な地域をつくろう。
- ・どの子にも優しい心で接しよう。
- ・子育てに不安を感じている人に、声をかけよう。



◆地域に参加しよう

- ・異年齢の子どもたちと交流できる機会をつくろう。
- ・自治会、子ども会などの地域行事、ボランティア活動に家族で参加しよう。
- ・近所づきあいなど、地域のつながりを深め、顔見知りを増やそう。

◆子どもを守るう

- ・有害な看板撤去、パトロールなどで環境浄化を進めよう。
- ・「喫煙・飲酒はさせない」「薬物乱用は絶対許さない」を地域で徹底しよう。

